



おぐら倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和5年1月16日(月)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

● 日本のフードマイレージは

● できることはなんだろう



1月24日から1月30日までは全国学校給食週間です

日本における学校給食は、明治22年に始まって以来、各地に広がっていききましたが、戦争の影響などによって中断されました。

戦後、食糧難による児童生徒の栄養状態の悪化を背景に、学校給食の再開を求める国民の声が高まるようになり、昭和21年6月にアメリカの LARA (Licensed Agencies for Relief in Asia: アジア救済公認団体) から、給食用物資の寄贈を受けて、昭和22年1月から学校給食が再開されました。同年12月24日に、東京都内の小学校で LARA からの給食用物資の贈呈式が行われ、それ以来、この日を学校給食感謝の日と決めました。昭和25年度から、学校給食による教育効果を促進する観点から、冬休みと重ならない1月24日から1月30日までの1週間を「学校給食週間」としました。

子どもたちの食生活を取り巻く環境が大きく変化し、偏った栄養摂取、肥満傾向など、健康状態について懸念される点が多く見られる今日、学校給食は子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために重要な役割を果たしています。

学校給食週間においては、このような学校給食の意義や役割について、児童生徒や教職員、保護者や地域住民の理解を深め関心を高めるため、全国で様々な行事が行われます。

★★★フードマイレージを知っていますか？★★★

● フードマイレージとは何だろう



学校給食の移り変わり

写真提供元「独立行政法人日本スポーツ振興センター」

<p>明治22年</p>	<p>大正12年</p>	<p>昭和22年</p>
<p>昭和27年</p>	<p>昭和44年</p>	<p>昭和52年</p>
<p>平成元年</p>	<p>平成15年</p>	